

# CT-S100 Casiotone

JA

## 取扱説明書



電源の準備



電源の入れ方、切り方



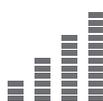
ヘッドホン(別売品)と  
接続する



いろいろな楽器の音色で弾く



音の高さを半音単位で変える  
(トランスポーズ)



音の高さを微調整する  
(チューニング)



音の余韻を変える  
(サステイン)



楽器の設定を保存する・読み  
込む(マイセットアップ)



ソング(内蔵曲)を鳴らす

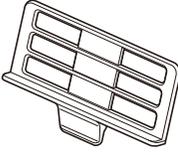
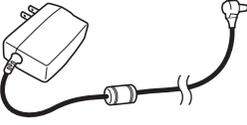


リズムをバックに演奏する



機能設定を変更する

## 付属品一覧

 譜面立て	 ACアダプター:AD-E95100L	リーフ類 • カシオ電子楽器保証書 • お客様へ • その他
---	---	---

- 欠品、破損、紛失等の場合は、ご購入された販売店にお問い合わせください。(ACアダプターは別売品で購入可能)
- 付属品のデザインと内容は、予告なく変更されることがあります。

## 楽譜集について

楽譜集のPDFデータを弊社ウェブサイト (QRコード、または下記URLからアクセス可) からダウンロードできます。お手持ちのスマートデバイスで楽譜を閲覧できます。

PDFデータは、目次から楽譜ページに直接アクセスできる機能がついていたり、弾きたい曲だけをプリントアウトできて便利です。

<https://support.casio.jp/emi/manual/CT-S100/>



## 別売品のご案内

商品名	品番
ヘッドホン	CP-16
ACアダプター	AD-E95100LJ
スタンド	CS-2X
ソフトケース	SC-650B

商品名	品番
イス	CB-5
	CB-7
	CB-30

- カシオ電子楽器取扱店で購入可能。
  - 店頭のカシオ電子キーボードカタログでより詳しい情報がご覧になれます。
- <https://support.casio.jp/emi/manual/CT-S100/>

## 本書の内容について

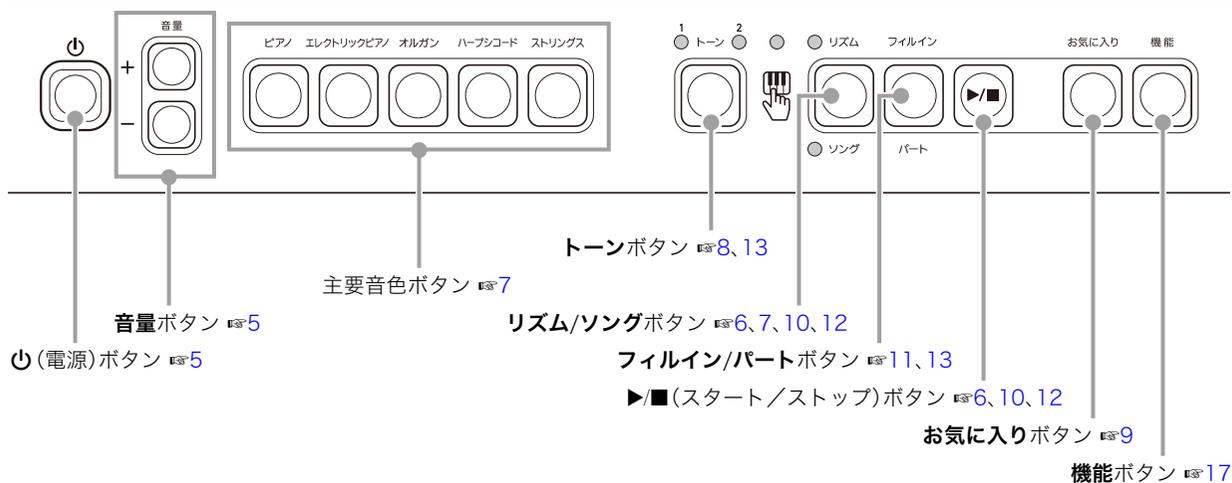
- 本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。また個人としてご利用になるほかは、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- 本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書のイラストは、実際の製品とは異なる場合があります。
- 本書に記載されている社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標および商標です。

# 目次

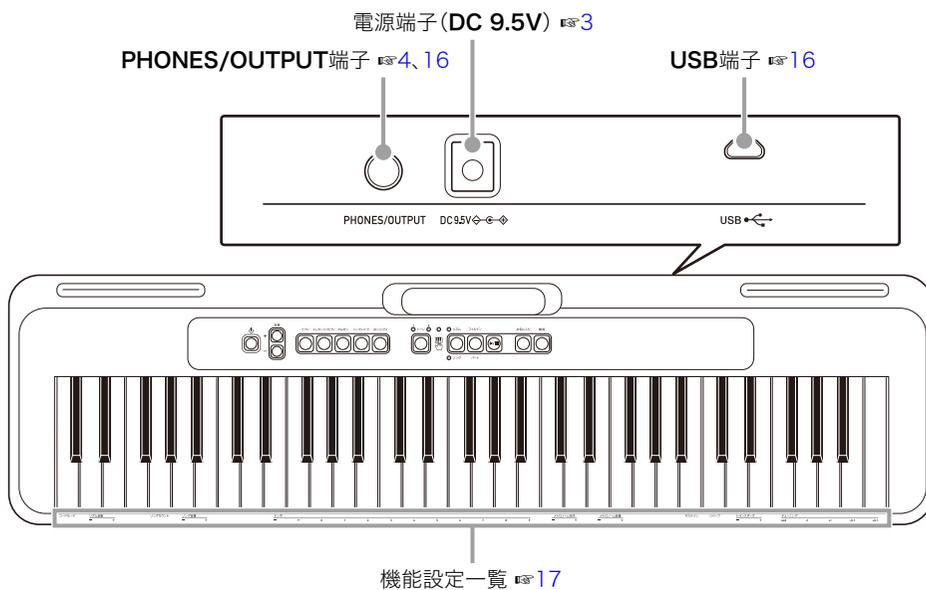
<b>全体ガイド</b>	<b>2</b>
<b>演奏の準備</b>	<b>3</b>
電源の準備	3
譜面立ての準備	4
ヘッドホン(別売品)と接続する	4
<b>鍵盤で演奏する</b>	<b>5</b>
電源の入れ方、切り方	5
音量を調節する	5
メトロノームを使う	6
デモ演奏を聴く	7
<b>音を変えて弾く(演奏する)</b>	<b>7</b>
いろいろな楽器の音色で弾く	7
音の余韻を変える(サステイン)	8
音の残響を変える(リバーブ)	8
音の高さを半音単位で変える(トランスポーズ)	8
音の高さを微調整する(チューニング)	9
<b>楽器の設定を保存する・読み込む (マイセットアップ)</b>	<b>9</b>
マイセットアップに保存する	9
マイセットアップから読み込む	10
<b>ソング(内蔵曲)を鳴らす</b>	<b>10</b>
ソングについて	10
ソングを選んで再生する	10
ソングをパート別で練習する	11
ソングに合わせてカウント音を鳴らす	12
<b>リズムをバックに演奏する</b>	<b>12</b>
リズムについて	12
いろいろなリズムを鳴らす	12
変化フレーズ(フィルイン)を入れる	13
コードを入力してリズムの伴奏を鳴らす	14
<b>外部機器と接続する</b>	<b>15</b>
パソコンと接続してMIDIを使う	15
オーディオ機器と接続する	16
<b>機能設定を変更する</b>	<b>17</b>
設定操作について	17
設定に使用する鍵盤一覧	18
設定項目一覧	19
<b>資料</b>	<b>21</b>
困ったときは	21
製品仕様	22
音色リスト	23
ドラム音色リスト	25
ソングリスト	26
リズムリスト	27
指定できるコード種一覧	28
コード例一覧	29
<b>MIDI インプリメンテーション・チャート</b>	

# 全体ガイド

## ■フロントパネル部



## ■背面部



- マークの数字は参照ページです。

# 演奏の準備

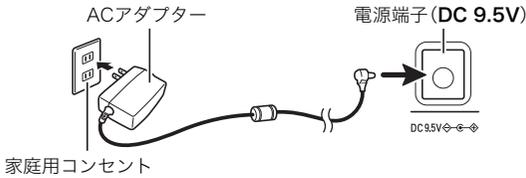
## 電源の準備

この楽器は電源としてACアダプターか電池をご使用できますが、基本的にはACアダプターをご使用されることをお勧めします。

### ACアダプターを使う場合

本機指定のACアダプター(JEITA規格・極性統一形プラグ付き)を使用してください。他のACアダプターを使用すると故障の原因になることがあります。

ACアダプターの型式: AD-E95100L  
(JEITA Standard plug)



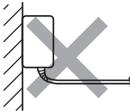
### 重要

- ACアダプターを差したり抜いたりする前に、必ず本機の電源を切ってください。
- 長時間ご使用になりますとACアダプターが若干熱をもちますが、故障ではありません。
- 断線防止のため、コードになるべく負荷がかからないようご注意ください。

折り曲げない

引っ張らない

巻きつけない



- 本機の電源端子(DC 9.5V)に、金属片や鉛筆などを入れないようにご注意ください。これらが端子に入ると、事故の原因になります。

## 電池を使う場合

### 重要

- 電池を入れる前に、必ず本機の電源を切ってください。
- 電池は市販の単3形アルカリ乾電池または単3形充電式ニッケル水素電池をご使用ください。
- 電池が消耗すると、本機が正常に動作しなくなる場合があります。このような現象が発生したときは、新しい電池に交換する、または充電電池を充電してください。

### ■電池について

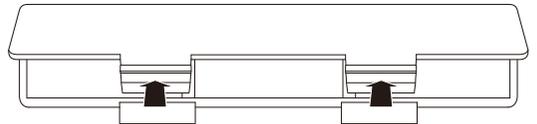
充電電池を使用するときは、次のことに注意してください。

- 充電電池は、パナソニックグループ製の単3形eneloop(エネルーブ)をご使用ください。これ以外の充電電池は使用しないでください。
- 充電電池の充電は、必ず専用の充電器をご使用ください。
- 充電電池を製品本体にセットしたままでは充電できません。
- eneloopおよび専用の充電器を使用する場合は、各製品に付属の取扱説明書や注意書きをお読みいただき、条件を守ってご使用ください。

電池消耗告知が表示されなくても、1年に一度は必ず電池交換をしてください。

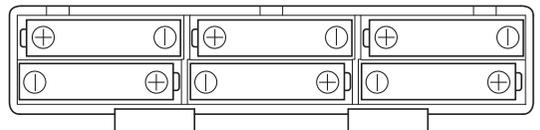
特に消耗した充電電池(eneloop)を本機に入れたままにすると、充電電池を劣化させる恐れがあるので、すぐに取り出してください。

### 1. 本機の裏側にある電池ケースのフタを開けます。



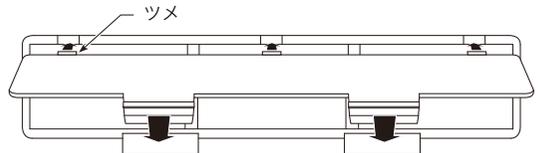
### 2. 市販の単3形電池6本を電池ケースに入れます。

⊕⊖の向きを間違えないように入れてください。



### 3. 電池ケースの穴にツメを差し込み、フタを閉じます。

- 電池の種類を設定してください。



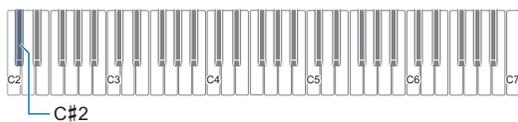
## ■電池の種類を指定する

### 1. 機能を押さえたまま、C#2鍵盤を押します。

- C#2鍵盤を押すたびに鳴る通知音で、押した後の設定(アルカリ乾電池またはニッケル水素電池)を確認できます。

音が1回発音: アルカリ乾電池

音が2回発音: 充電式ニッケル水素電池



- 機能を押しているあいだ、鍵盤入力LEDが点灯します。

### 2. 機能を離して設定を終了します。

## ■電池交換時期のお知らせ表示

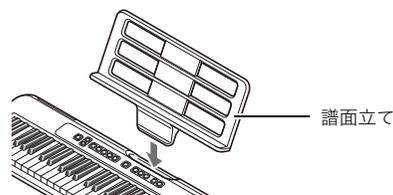
電池が消耗してくると、トーンLEDが点滅します。新しい電池と交換してください。

### ⚠重要

- 電池が消耗したまま本機の使用を続けると、突然電源が切れることがあります。この場合、本機に記録しているデータが破損・消失する恐れがあります。

## 譜面立ての準備

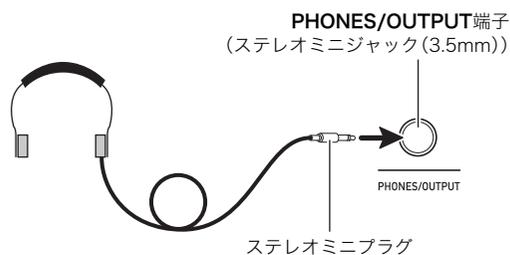
譜面立てを本機のハンドル部分に差し込みます。



## ヘッドホン(別売品)と接続する

ヘッドホンを使用すると内蔵スピーカーから音が出なくなり、夜間でも周囲に気兼ねなく演奏が楽しめます。

- 本機の音量を絞ってから接続してください。



### メモ

- ヘッドホンは本製品に同梱されておりません。
- 別売品または市販品のヘッドホンがご使用になれます。

### ⚠重要

- 大きな音量で長時間ヘッドホンを使用しないでください。聴覚障害になる恐れがあります。
- ヘッドホンのプラグの形状が端子にあわない場合は、市販の変換プラグをご使用ください。
- ヘッドホンのコードを本機から抜くときは、変換プラグだけを本機に残さないようにご注意ください。

# 鍵盤で演奏する

## 電源の入れ方、切り方

### 1. 電源(電源)を押します。

電源が入ります。

- 本機の電源を切るには、電源(電源)をLEDが消灯するまで長押しします。



### 2. 鍵盤を弾いてみましょう。

## 重要

- 本機の電源を切ると、音色やリズム番号などの各種設定が初期化されます。ただし、以下の設定は保存されます。
  - MIDIアウトチャンネル
  - MIDIアウトオクターブシフト
  - MIDIアウトベロシティ
  - 起動時音量
  - 起動時マイセットアップ
  - オートパワーオフ機能
  - 電池の種類

## オートパワーオフ機能

本機を使用中、30分間何も操作しないと自動的に電源が切れます。

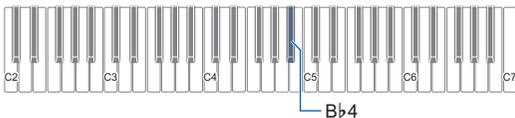
## メモ

- 曲の再生中は、電源は自動的に切れません。

## ■オートパワーオフ機能をキャンセルして使う

コンサートなどで演奏の合間に電源が切れないよう、オートパワーオフ機能をキャンセルして使用できます。

### 1. 機能を押さえたまま、B♭4鍵盤を押します。

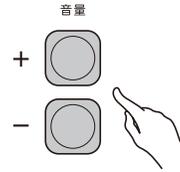


- B♭4鍵盤を押すたびに鳴る通知音で、押した後の設定(オンまたはオフ)を確認できます。
  - 高い音が発音: オン
  - 低い音が発音: オフ
- 機能を押し続けているあいだ、鍵盤入力LEDが点灯します。

### 2. オフに設定にしたなら、機能を離して終了します。

## 音量を調節する

### 1. 音量の+/-を押します。

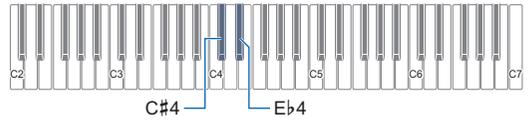


- 値の範囲は0~10です。
- +/-を長押しすると連続して変えられます。

## 起動時の音量を設定する

本機の電源を入れたときの音量を設定しておくことができます。

### 1. 機能を押さえたまま、C♯4鍵盤またはE♭4鍵盤を押して音量を設定します。



- 音量は1~10の間で変更できます。
- C♯4鍵盤を押すと音量が下がり、E♭4鍵盤を押すと音量が上がります。
- C♯4鍵盤とE♭4鍵盤を同時に押すと初期値に戻ります。
- 機能を押し続けているあいだ、鍵盤入力LEDが点灯します。

### 2. 機能を離して設定を終了します。

## メトロノームを使う

メトロノームを使うと一定の間隔で音を刻みますので、演奏や練習のときにテンポを正しく保つことができます。自分にあったテンポで練習しましょう。

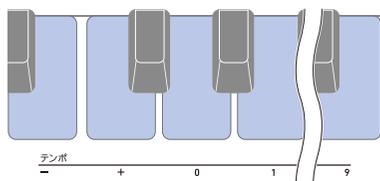
### スタート/ストップ

1. リズム/ソングを何度か押して、LEDを消灯させます。
2. ▶/■を押します。  
メトロノームがスタートします。
3. もう1回▶/■を押すとメトロノームが止まります。

### メトロノームのテンポを変える

自分の弾きたいテンポとメトロノームのテンポをあわせま

1. メトロノームをスタートします。
2. 機能を押さえたまま、テンポ鍵盤を押してテンポを設定します。



- テンポ値は、20～255の間で設定できます。
- テンポの-/+鍵盤を押すと、テンポが1ずつ上下します。ボタンを長押しすると連続して変えられます。
- 0～9鍵盤を押して、テンポの値を直接入力することもできます。
- テンポ値は、3桁で入力します。  
例：テンポ20なら、“0→2→0”と入力します。
- -/+鍵盤を同時に押すと初期値に戻ります。
- 機能を押ししているあいだ、鍵盤入力LEDが点灯します。

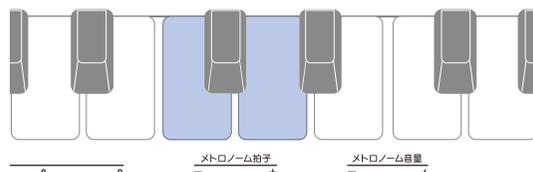
3. 機能を離して設定を終了します。

### 拍子を変える

曲の拍子に合わせて1拍目に「チーン」と鳴らし、それ以外の拍では「カチ」と鳴らすことができます。

- 設定は、Off(0)、1～16拍子から選べます。

1. メトロノームをスタートします。
2. 機能を押さえたまま、メトロノーム拍子の-/+鍵盤を押して拍子を変更します。

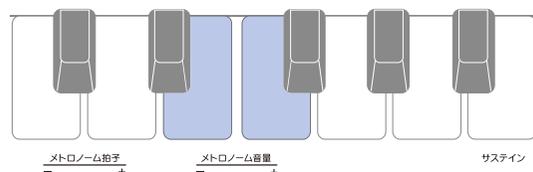


- Off(0)を選ぶと「チーン」と鳴りません。拍子を気にすることなく練習したいときに使います。
- -/+鍵盤を同時に押すと初期値に戻ります。
- 機能を押ししているあいだ、鍵盤入力LEDが点灯します。

3. 機能を離して設定を終了します。

### メトロノームの音量を変える

1. メトロノームをスタートします。
2. 機能を押さえたまま、メトロノーム音量の-/+鍵盤を押して音量を変更します。



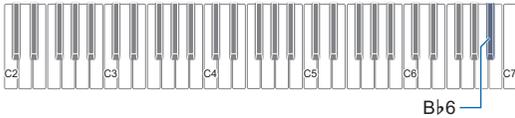
- 音量は0～10の範囲で設定できます。
- -/+鍵盤を同時に押すと初期値に戻ります。
- 機能を押ししているあいだ、鍵盤入力LEDが点灯します。

3. 機能を離して設定を終了します。

## デモ演奏を聴く

デモ演奏機能でソング(内蔵曲)を連続して再生します。

### 1. 機能を押さえたまま、B♭6鍵盤を押します。



ソング番号“1”が再生されます。

- ソングLEDが点灯します。
- デモ曲の変更については、7ページ「デモ曲を選ぶ」をご参照ください。
- 機能を押し続けているあいだ、鍵盤入力LEDが点灯します。

### 2. 機能を離します。

### 3. デモ演奏機能を終了するには、もう1回機能を押さえたままB♭6鍵盤を押す、または▶/■を押します。

## デモ曲を選ぶ

デモ演奏機能で再生する曲を変更できます。

### 1. リズム/ソングを押さえたまま、鍵盤のいずれか1つを押します。

選んだデモ曲の演奏が始まります。

- 鍵盤ごとに曲が割り当てられています。曲目は26ページ「ソングリスト」をご参照ください。
- リズム/ソングを押し続けているあいだ、鍵盤入力LEDが点灯します。

### 2. リズム/ソングを離して設定を終了します。

## 音を変えて弾く(演奏する)

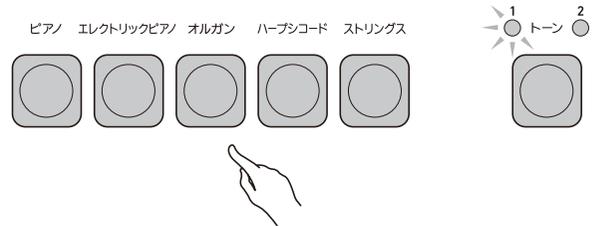
### いろいろな楽器の音色で弾く

この楽器はバイオリン、フルート、オーケストラの楽器など、さまざまな楽器の音色で演奏ができます。ピアノ、オルガンなどの主要音色は専用ボタンで簡単に選べます。同じ曲でも楽器の種類を替えて弾けば、さらに多彩な演奏が楽しめます。

### 主要音色を選んで弾く

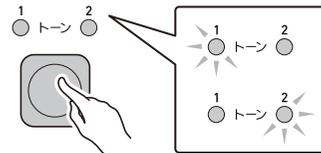
### 1. ピアノ、エレクトリックピアノ、オルガン、ハーブシコード、ストリングスのいずれかを押します。

- トーン1LEDが点灯します。



### 2. 音色のバリエーションを切り替える場合は、トーンを押します。

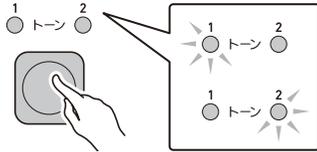
- トーンを押すたびにトーン1(トーン1LED点灯、トーン2LED消灯)とトーン2(トーン2LED点灯、トーン1LED消灯)が切り替わります。



## 音色を選んで弾く

### 1. トーンを押して、音色グループを選びます。

- トーンを押すたびにグループ1(トーン1LED点灯、トーン2LED消灯)とグループ2(トーン2LED点灯、トーン1LED消灯)が切り替わります。



- グループを選んだら、トーンを押さえたままにします。

### 2. トーンを押さえたまま、鍵盤のいずれか1つを押します。

選んだ音色が鳴ります。

- 鍵盤ごとに音色が割り当てられています。音色は23ページ「音色リスト」をご参照ください。

### 3. トーンを離して設定を終了します。

#### メモ

- ドラムセットの音色が選ばれていると、鍵盤ごとにさまざまな打楽器が鳴ります。

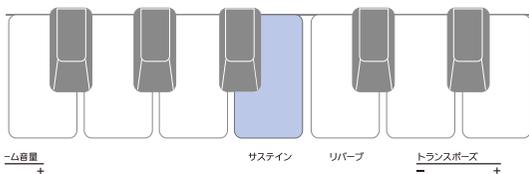
#### ■音色グループについて

音色はグループ1とグループ2に分かれています。演奏したい音色を含むグループに切り替えてから、鍵盤を使って音色を選びます。

## 音の余韻を変える(サステイン)

サステインをオンにすると鍵盤を離した後の音の余韻がより長く残ります。

### 1. 機能を押さえたまま、サステイン鍵盤を押します。



サステインがオンになります。

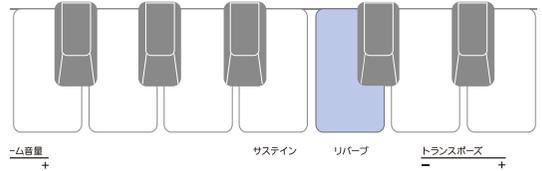
- サステイン鍵盤を押すたびに鳴る通知音で、押し後の設定(オンまたはオフ)を確認できます。  
高い音が発音: オン  
低い音が発音: オフ
- 機能を押し続けているあいだ、鍵盤入力LEDが点灯します。

### 2. 機能を離して設定を終了します。

## 音の残響を変える(リバーブ)

リバーブを使うと音に残響音を加えることができます。

### 1. 機能を押さえたまま、リバーブ鍵盤を押してリバーブを選びます。



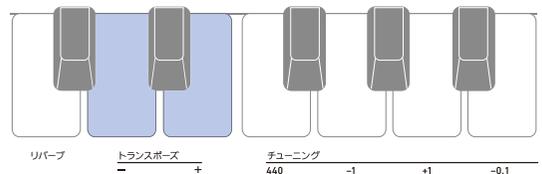
- リバーブは、オフ、1~4で設定できます。
- リバーブ鍵盤を押すたびに鳴る通知音で、押し後の設定を確認できます。  
低い音が1回発音: オフ  
高い音が1回発音: 1  
高い音が2回発音: 2  
高い音が3回発音: 3  
高い音が4回発音: 4
- 機能を押し続けているあいだ、鍵盤入力LEDが点灯します。

### 2. 機能を離して設定を終了します。

## 音の高さを半音単位で変える(トランスポーズ)

トランスポーズ機能を使うと、音の高さを半音単位で全体的に上げ下げできます。難しい調(キー)を弾き慣れた調で弾きたい場合や、歌う人の声の高さに合わせて伴奏の調を上げ下げしたい場合などに便利です。

### 1. 機能を押さえたまま、トランスポーズの-/+鍵盤を押してトランスポーズを設定します。



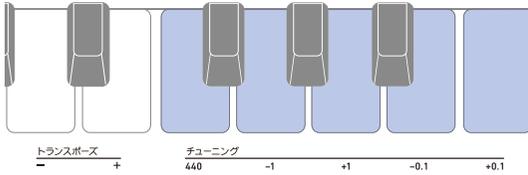
- 上下1オクターブ(-12から+12半音まで)の範囲で設定できます。
- 鍵盤を押すと音の高さを半音下げ、+鍵盤を押すと半音上げます。
- /+鍵盤を同時に押すと初期値に戻ります。
- 機能を押し続けているあいだ、鍵盤入力LEDが点灯します。

### 2. 機能を離して設定を終了します。

## 音の高さを微調整する (チューニング)

A4の音を基準に楽器全体の音の高さを調整することができます。(0.1Hz単位)

1. 機能を押さえたまま、チューニング鍵盤を押して音の高さを調整します。



440: A4の音の周波数を440.0Hzにします。

-1: A4の音の周波数を1.0Hz下げます。

+1: A4の音の周波数を1.0Hz上げます。

-0.1: A4の音の周波数を0.1Hz下げます。

+0.1: A4の音の周波数を0.1Hz上げます。

- 周波数は415.5～465.9Hzの範囲で設定できます。
- 機能を押し続けているあいだ、鍵盤入力LEDが点灯します。

2. 機能を離して設定を終了します。

## 楽器の設定を保存する・読み込む (マイセットアップ)

本機のセットアップ(音色やリズムなどの設定一式)を保存することができます。保存したセットアップは、特定の曲を演奏する際など、必要に応じて呼び出すことができます。

### マイセットアップに保存する

1. お気に入りを長押しします。  
完了音が鳴り設定を保存します。



### 保存できる項目

マイセットアップで以下の項目を保存できます。

- 使用中の機能(トーン/リズム/ソング)
- テンポ
- トーン番号
- メトロノーム拍子
- メトロノーム音量
- サステイン
- リズム番号
- ソング番号
- 練習パート
- カウント
- トランスポーズ
- リバーブ
- ペダル
- コードモード
- リズム音量
- ソング音量
- チューニング

## マイセットアップから読み込む

### 1. お気に入りを押します。

入力音が鳴り、設定を読み込みます。

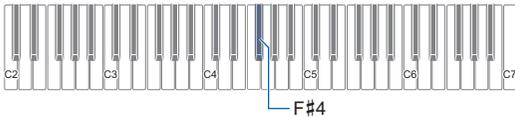
お気に入り



### 起動時にセットアップを読み込む

本機の電源を入れたときに、保存したセットアップの読み込み設定ができます。

### 1. 機能を押さえたまま、F#4鍵盤を押して設定をオンにします。



- F#4鍵盤を押すたびに鳴る通知音で、押した後の設定（オンまたはオフ）を確認できます。  
高い音が発音: オン  
低い音が発音: オフ
- 機能を押し続けているあいだ、鍵盤入力LEDが点灯します。

### 2. 機能を離して設定を終了します。

## ソング(内蔵曲)を鳴らす

### ソングについて

ソング(SONG)とはふつう「歌」のことを意味しますが、本機では曲データのことを指します。ソングを鳴らして聴いてみましょう。また、曲を聴くだけでなく曲に合わせて練習することもできます。

### ソングを選んで再生する

#### スタート/ストップする

### 1. リズム/ソングを何度か押して、ソングLEDを点灯させます。

● リズム



### 2. リズム/ソングを押さえたまま、鍵盤のいずれか1つを押します。

選んだソングが再生されます。

- 鍵盤ごとにソングが割り当てられています。ソング一覧は26ページ「ソングリスト」をご参照ください。
- リズム/ソングを押しているあいだ、鍵盤入力LEDが点灯します。

### 3. リズム/ソングを離します。

### 4. ▶/■を押して再生を停止します。

### 5. もう1回▶/■を押すと同じソングを再生します。

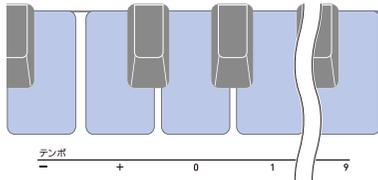
#### メモ

- メトロノームおよびリズムを再生していた場合、ソング機能に入ると再生を停止します。

## ソングのテンポ(速さ)を変える

難しいフレーズはソング再生のテンポ(速さ)を変えて練習してみましょう。

1. ソング機能でテンポを変えたいソングを選びます。
2. 機能を押さえたまま、テンポ鍵盤を押してテンポを設定します。



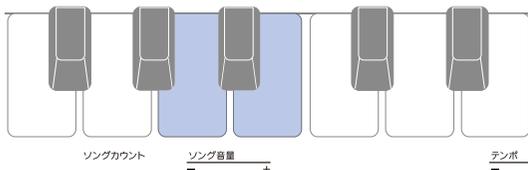
- テンポ値は、20～255の間で設定できます。
- テンポの-/+鍵盤を押すと、テンポが1ずつ上下します。ボタンを長押しすると連続して変えられます。
- 0～9鍵盤を押して、テンポの値を直接入力することもできます。
- テンポ値は、3桁で入力します。  
例: テンポ20なら、“0→2→0”と入力します。
- -/+鍵盤を同時に押すとソングのおすすめの値に戻ります。
- ソング番号を変えると、ソングのおすすめの値に戻ります。
- 機能を押し続けているあいだ、鍵盤入力LEDが点灯します。

3. 機能を離して設定を終了します。

## ソングの音量を変える

自分で弾く音量とソング再生の音量のバランスを変えてみましょう。

1. 機能を押さえたまま、ソング音量の-/+鍵盤を押して音量を設定します。



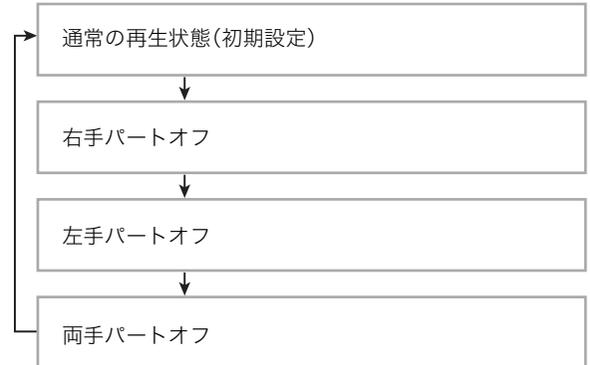
- 音量は1～10の間で変更できます。
- -/+鍵盤を同時に押すと初期値に戻ります。
- 機能を押し続けているあいだ、鍵盤入力LEDが点灯します。

2. 機能を離して設定を終了します。

## ソングをパート別で練習する

ソングの右手パートと左手パートのうち、どちらか一方の音を消して、もう一方の音だけを再生することができます。最初から両手で弾くのは難しいと思ったら、一方のパートの音を消して、もう一方のパート再生とあわせて練習してみましょう。

1. ソング再生または停止中にフィルイン/パートを押します。  
フィルイン/パートを押すたびに、下記のようにパート選択が切り替わります。



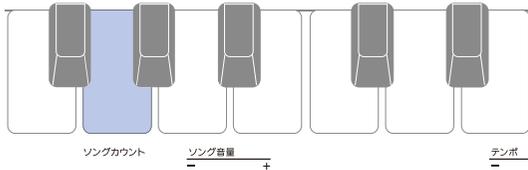
- 通知音で、選んでいる再生パートを確認できます。  
低い音が1回発音: オフ  
高い音が1回発音: 右手パートオフ  
高い音が2回発音: 左手パートオフ  
高い音が3回発音: 両手パートオフ

## ソングに合わせてカウント音を鳴らす

カウントの設定をすると、ソングに合わせてカウント音を鳴らしたり、ソングが始まる前にカウント音を鳴らしたり(プレカウント再生)することができます。

### カウントの設定をする

1. ソング停止中に機能を押しえたまま、ソングカウント鍵盤を押してカウント再生に設定します。



- ソングカウント鍵盤を押すたびに鳴る通知音で、押しした後の設定を確認できます。  
低い音が1回発音: オフ  
高い音が1回発音: カウント  
高い音が2回発音: プレカウント
- 機能を押ししているあいだ、鍵盤入力LEDが点灯します。

2. 機能を離します。

3. ▶/■を押して再生します。

- 選んだカウントの種類によって、カウント音の鳴るタイミングが違います。  
カウント: ソングの再生と同時に鳴ります。  
プレカウント: ソングが始まる前に鳴り、演奏に入るタイミングがわかりやすくなります。
- カウントをオフにするときは、ソング停止中に手順1の操作を低い音が1回発音するまで繰り返してください。

## リズムをバックに演奏する

お好みのリズムを選び、左手でコード(和音)を押すだけで、選んだリズムにぴったりの伴奏が自動に鳴る機能です。1人でもアンサンブル演奏をお楽しみいただけます。

### メモ

- 自動伴奏で鳴るパート(楽器)には、下記の3種類があります。
  - リズム(打楽器)
  - ベース(低音楽器)
  - ハーモニー(さまざまな楽器)

リズムだけを鳴らしたり、すべてのパートを同時に鳴らしたりすることができます。

### リズムについて

リズム(打楽器)は自動伴奏の土台となる重要なパートです。本機には8ビートやワルツなどさまざまな種類のリズムが内蔵されていますので、まずは基本となるリズムパートだけを聴いて、それに合わせて弾いてみましょう。

### いろいろなリズムを鳴らす

1. リズム/ソングを何度か押して、リズムLEDを点灯させます。



2. リズム/ソングを押さえたまま、鍵盤のいずれか1つを押します。

選んだリズムが再生されます。

- 鍵盤ごとにリズムが割り当てられています。リズムは27ページ「リズムリスト」をご参照ください。
- リズム/ソングを押しているあいだ、鍵盤入力LEDが点灯します。

3. リズム/ソングを離します。

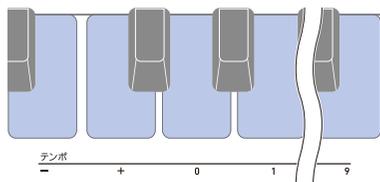
4. ▶/■を押すと再生を停止します。

5. もう1回▶/■を押すと同じリズムを再生します。

## リズムのテンポを変える

自分の弾きやすいテンポに変えてみましょう。

1. リズム機能でテンポを変えたいリズムを選びます。
2. 機能を押さえたまま、テンポ鍵盤を押してテンポを設定します。



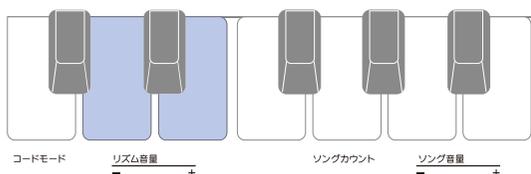
- テンポ値は、20～255の間で設定できます。
- テンポの-/+鍵盤を押すと、テンポが1ずつ上下します。ボタンを長押しすると連続して変えられます。
- 0～9鍵盤を押して、テンポの値を直接入力することもできます。
- テンポ値は、3桁で入力します。  
例：テンポ20なら、「0→2→0」と入力します。
- -/+鍵盤を同時に押すとおすすめ値に戻ります。
- 機能を押し続けているあいだ、鍵盤入力LEDが点灯しません。

3. 機能を離して設定を終了します。

## リズムの音量を変える

自分で弾く音量とリズムの音量のバランスを変えてみましょう。

1. 機能を押さえたまま、リズム音量の-/+鍵盤を押して音量を設定します。



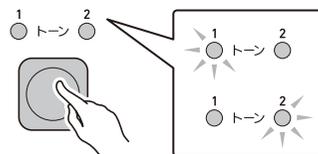
- 音量は1～10の間で変更できます。
- リズム音量の-/+鍵盤を同時に押すと初期値に戻ります。
- 機能を押し続けているあいだ、鍵盤入力LEDが点灯します。

2. 機能を離して設定を終了します。

## 再生中に鍵盤の音色を変える

1. リズム再生中にトーンを押して、音色グループを選びます。

- トーンを押すたびにグループ1(トーン1LED点灯、トーン2LED消灯)とグループ2(トーン2LED点灯、トーン1LED消灯)が切り替わります。



- グループを選んだら、トーンを押さえたままにします。

2. トーンを押さえたまま、鍵盤のいずれか1つを押します。

選んだ音色が鳴ります。

- 鍵盤ごとに音色が割り当てられています。音色は23ページ「音色リスト」をご参照ください。

3. トーンを離して設定を終了します。

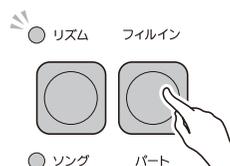
## 変化フレーズ(フィルイン)を入れる

フィルインとは、曲調の切れ目に入れる短いフレーズのことです。メロディーとメロディーのつなぎ目やアクセントとして使えます。

1. リズム再生中にフィルイン/パートを押します。

小節の終わりまで変化フレーズが入ります。フィルインされている間はリズムLEDが点滅します。

- フィルイン/パートを長押しすると次の小節もフィルインされます。
- リズムを停止しているときにフィルイン/パートを押すと、フィルインがセットされてリズムスタートと同時にフィルインされます。  
リズムスタート前に、もう1回フィルイン/パートを押すと、フィルインのセットをキャンセルします。



## コードを入力してリズムの伴奏を鳴らす

左手でコードを押さえると、選んだリズムにベースやハーモニーを加えた伴奏が自動的に演奏されます。1人で演奏してもバンド演奏のように楽しく演奏できます。

### 1. リズムを再生します。

### 2. コード入力鍵盤でコードを押さえます。

伴奏がはじまり、ベースやハーモニーなどリズムパート以外の楽器が鳴ります。

コード入力鍵盤



### メモ

- リズム停止中にコード入力すると、リズムと伴奏が同時に鳴り出します。

### 3. 左手でいろいろなコードを押さえて、右手でメロディーを弾きましょう。

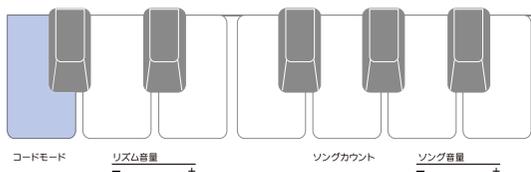
### 4. ▶/■を押すとリズムが停止します。

## コードの入力方法を選ぶ

コードの入力方法は、以下の6種類から選べます。

- カシオコード
- フィンガード1
- フィンガード2
- フィンガードオンベース
- フィンガードアシスト
- フルレンジコード

### 1. 機能を押さえたまま、コードモード鍵盤を押してコード入力方法を設定します。



- コードモード鍵盤を押すたびに鳴る通知音で、押しただ後の設定を確認できます。
  - 低い音が1回発音: オフ
  - 高い音が1回発音: カシオコード
  - 高い音が2回発音: フィンガード1
  - 高い音が3回発音: フィンガード2
  - 高い音が4回発音: フィンガードオンベース
  - 高い音が5回発音: フィンガードアシスト
  - 高い音が6回発音: フルレンジコード
- 機能を押し続けているあいだ、鍵盤入力LEDが点灯します。

### 2. 機能を離して設定を終了します。

## ■カシオコード

簡単な指使いで次の4種類のコードを入力できます。

コード入力鍵盤



コードの種類	例
<b>メジャーコード</b> コード入力鍵盤の上側にアルファベットで音名が書いてあります。コード名と同じ音名の鍵盤を1つ押します(コード入力鍵盤の範囲内であれば、1オクターブ違う同音でもかまいません)。	C(Cメジャー) 
<b>マイナーコード</b> メジャーコードの押さえ方に加えて、コード入力鍵盤内の、それより右の鍵盤を1つ押します。	Cm(Cマイナー) 
<b>セブンスコード</b> メジャーコードの押さえ方に加えて、コード入力鍵盤内の、それより右の鍵盤を2つ押します。	C7(Cセブンス) 
<b>マイナーセブンスコード</b> メジャーコードの押さえ方に加えて、コード入力鍵盤内の、それより右の鍵盤を3つ押します。	Cm7 (Cマイナーセブンス) 

### メモ

- 2つ目以降の鍵盤は、1つ目より右側なら白鍵/黒鍵を問わずどれでも使用できます。

## 外部機器と接続する

### パソコンと接続してMIDIを使う

本機とパソコンを接続して演奏情報(MIDIデータ)の送受信ができます。楽器演奏をパソコンの音楽ソフトで録音したり、パソコンから本機へデータを送って音を鳴らすことができます。

#### ■パソコンの動作環境

MIDIデータを送受信するために必要なパソコン環境は下記のとおりです。お手持ちのパソコン環境を必ず事前にご確認ください。

##### ● 対応OS

Windows 7 ※1

Windows 8.1 ※2

Windows 10 ※3

macOS(OS X/Mac OS X) 10.7、10.8、10.9、10.10、10.11、10.12、10.13、10.14

※1 Windows 7(32bit版、64bit版)

※2 Windows 8.1(32bit版、64bit版)

※3 Windows 10(32bit版、64bit版)

##### ● USB端子

#### ! 重要

- 上記の対応OS以外のパソコンを接続すると、パソコンが故障する場合があります。絶対に接続しないでください。

#### メモ

- 対応OSについての最新のサポート情報は、下記のホームページをご覧ください。

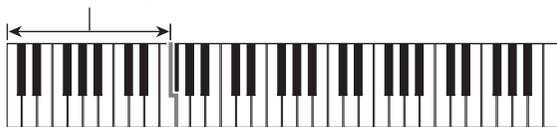
<https://support.casio.jp/emi/manual/CT-S100/>



## ■フィンガード

これらは、コード構成音のままに鍵盤を押さえて入力する方法です(一部のコードでは構成音を省略して、1~2鍵でも入力できます)。入力できるコードの種類と鍵盤の押さえかたについては、28ページ「指定できるコード種一覧」をご参照ください。

コード入力鍵盤



### ● フィンガード1

コードの構成音の鍵盤を押さえます。

### ● フィンガード2

フィンガード1とは違い、6thの入力はできません。

### ● フィンガードオンベース

コードの構成音の鍵盤を押さえます。一番低い鍵盤の音をベース音とした分数コードが入力できます。

### ● フィンガードアシスト

フィンガード1での入力に加えて、次の指使いでも以下の3種類のコードを入力できます。

マイナーコード(Cm)	基準音の鍵盤1つとその左の一番近い黒鍵1つを押します。
セブンスコード(C7)	基準音の鍵盤1つとその左の一番近い白鍵1つを押します。
マイナーセブンスコード(Cm7)	基準音の鍵盤1つとその左の一番近い黒鍵と一番近い白鍵を1つずつ押します。

## ■フルレンジコード

すべての鍵盤でコードの入力とメロディー演奏ができます。

コード入力鍵盤/メロディー鍵盤



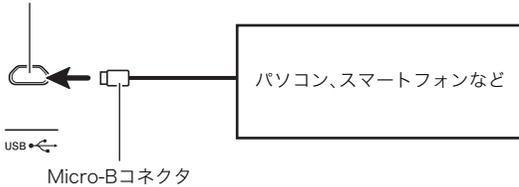
## ■接続方法

### ❗重要

- 正しい手順で接続しないとデータの送受信ができなくなる場合があります。必ず次の手順に従って接続してください。

1. 本機の電源を切り、パソコンを起動させておきます。
  - パソコンの音楽ソフトは起動させないでください。
2. 市販のUSBケーブルで、パソコンと本機を接続します。
  - ケーブルは、データ通信に対応したUSB2.0または1.1のA-microBコネクタタイプを使用してください。

本機のUSB端子(Micro-B)



3. 本機の電源を入れます。
  - 初めての接続では、データを送受信するために必要なドライバが自動でパソコンにインストールされます。
4. パソコンの音楽ソフト(市販品)を起動させます。
5. パソコンの音楽ソフト(市販品)の設定で、MIDIデバイスとして「CASIO USB-MIDI」を選びます。
  - MIDIデバイスの選択方法については、お使いの音楽ソフトのマニュアルをご覧ください。

### ❗重要

- パソコンの音楽ソフトを起動させる前に、必ず本機の電源を入れておいてください。
- 曲の再生中(10ページ)は、データを送受信することができません。

### メモ

- 1回接続に成功した後は、USBケーブルをつないだままでパソコンや本機の電源を入れなおすことができます。
- 本機のMIDIデータ送受信の詳しい仕様や、接続についての最新のサポート情報は、下記のホームページをご覧ください。  
<https://support.casio.jp/emi/manual/CT-S100/>



## ■MIDI設定を行う

下記MIDI関連の設定については、19ページ「設定項目一覧」をご参照ください。

- MIDIアウトチャンネル
- MIDIアウトオクターブシフト
- MIDIアウトペロシティ
- ローカルコントロール

## オーディオ機器と接続する

市販のステレオやアンプに接続して大きな音量で鳴らしたり、録音機器に接続して本機での演奏を録音したりできます。また、携帯オーディオプレーヤーなどの音を本機で鳴らしながら、それをバックに演奏して楽しむことができます。

### ■本機の音を外部機器で鳴らす

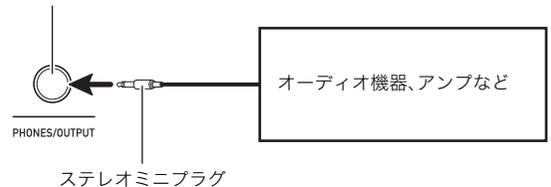
接続には市販の接続コードが使用できます。

- 片側がステレオミニプラグ、もう一方は外部機器の入力端子に接続できるものをご用意ください。

### ❗重要

- 接続するときはずべての外部機器の電源を切ってください。また、電源のオンオフ操作のときは本機と外部機器の音量設定を小さめに絞っておいてください。
- 接続した後は本機、外部機器の順番で電源を入れてください。
- 外部機器で鳴らした本機の音が歪んだ音で聴こえる場合は、本機の音量を下げてください。

本機のPHONES/OUTPUT端子(ステレオミニジャック(3.5mm))

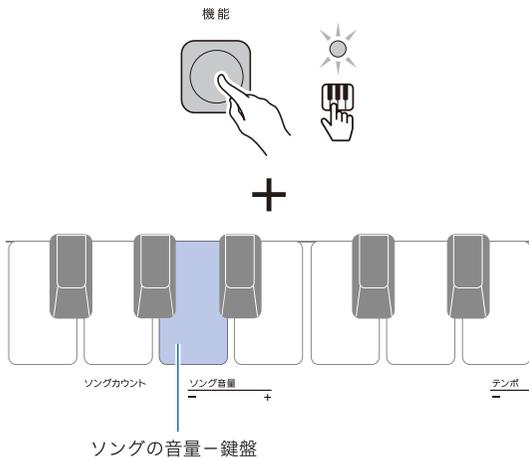


# 機能設定を変更する

機能と鍵盤を使って、さまざまな設定ができます。

## 設定操作について

1. 設定したい項目を19～20ページの「設定項目一覧」から選び、内容を確認します。
2. その項目の設定に使用する鍵盤の位置を、18ページの「設定に使用する鍵盤一覧」で確認します。
3. 機能を押さえたまま、手順2で確認した鍵盤を押して設定を行います。
  - 機能を押しているあいだ、鍵盤入力LEDが点灯します。
  - 設定が完了すると、お知らせのための操作音が鳴ります。  
例：ソングの音量を下げるには、ソングの音量－鍵盤を押します。



4. 機能から指を離して、設定を終了します。

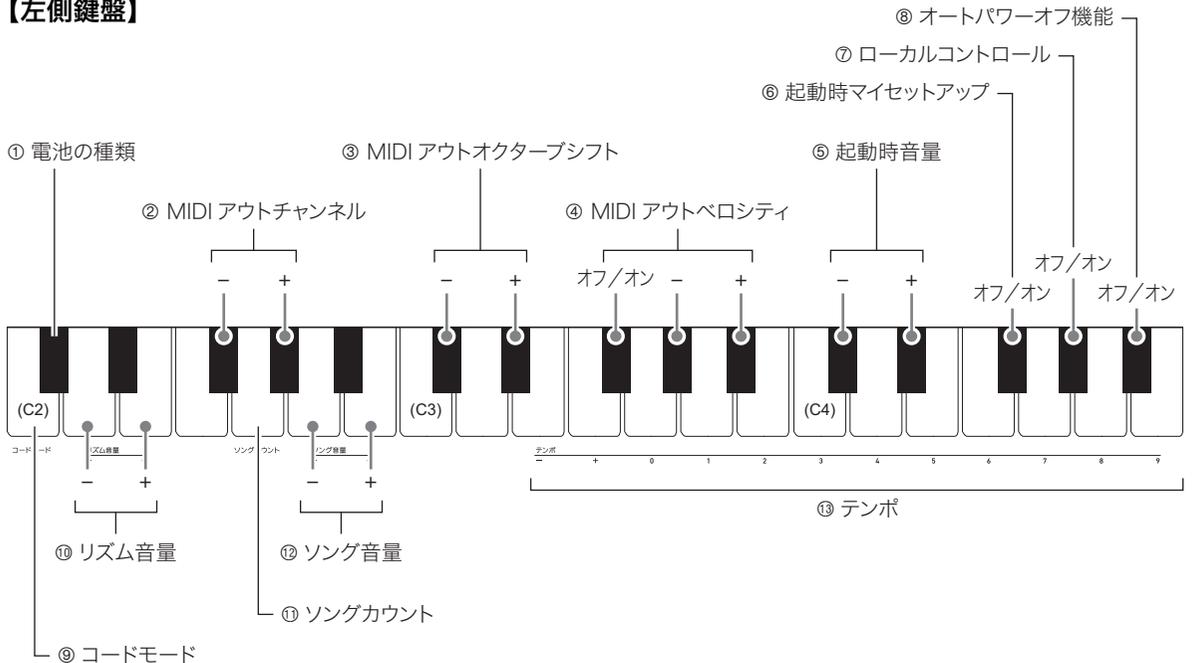
### メモ

- 手順3で操作音が鳴らないようにすることもできます。  
19～20ページの「設定項目一覧」の中の「⑮ 操作音」を参照してください。

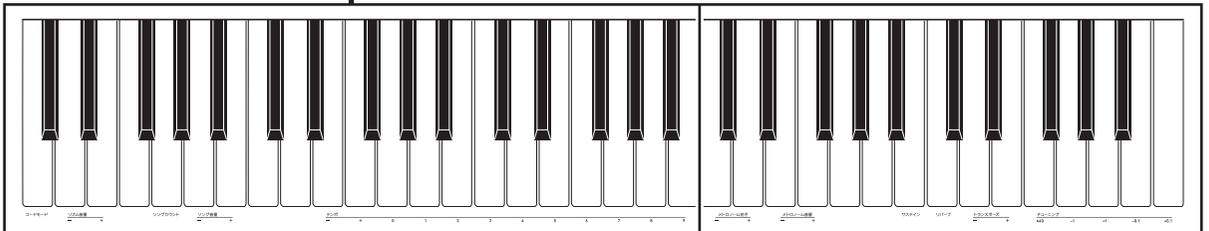
## 設定に使用する鍵盤一覧

- ①～⑳ は 19～20 ページの「設定項目一覧」での項目番号です。

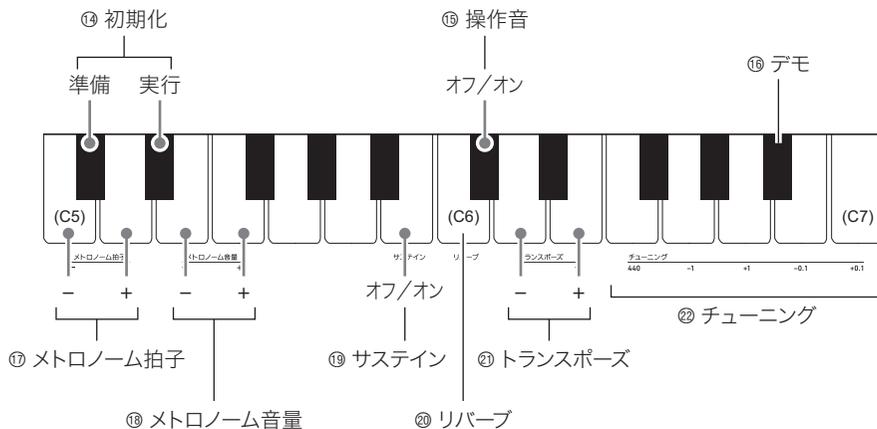
## 【左側鍵盤】



## 【全体図】



## 【右側鍵盤】



## 設定項目一覧

項目	設定値	内容	備考
① 電池の種類	アルカリ、ニッケル水素	使用している電池の種類を設定します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>鍵盤を押すたびに鳴る通知音で、押した後の設定を確認できます。</li> <li>音が1回発音:アルカリ</li> <li>音が2回発音:ニッケル水素</li> </ul>
② MIDIアウトチャンネル	1~16	MIDIアウトされるMIDIメッセージのチャンネルを変更します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>-/+を同時に押すと初期値に戻ります。</li> </ul>
③ MIDIアウトオクターブシフト	-3~0~+3	MIDIアウトされるノートメッセージのキー番号をオクターブ単位で変更します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>-/+を同時に押すと初期値に戻ります。</li> </ul>
④ MIDIアウトベロシティ	オフ、1~127	MIDIアウトされるノートオンメッセージのベロシティを変更します。	
⑤ 起動時音量	1~10	起動時の音量を設定します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>-/+を同時に押すと初期値に戻ります。</li> </ul>
⑥ 起動時マイセットアップ	オフ、オン	オンに設定すると、起動時にマイセットアップを自動的にロードします。	
⑦ ローカルコントロール	オフ、オン	本機で演奏するときの音を鳴らさないようにすることができます。	
⑧ オートパワーオフ機能	オフ、オン	オートパワーオフ機能の有効/無効を設定します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>鍵盤を押すたびに鳴る通知音で、押した後の設定を確認できます。</li> <li>高い音が発音:オン</li> <li>低い音が発音:オフ</li> </ul>
⑨ コードモード	オフ、カシオコード、フィンガード1、フィンガード2、フィンガードオンベース、フィンガードアシスト、フルレンジコード	コード入力方法を変えます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>鍵盤を押すたびに鳴る通知音で、押した後の設定を確認できます。</li> <li>低い音が1回発音:オフ</li> <li>高い音が1回発音:カシオコード</li> <li>高い音が2回発音:フィンガード1</li> <li>高い音が3回発音:フィンガード2</li> <li>高い音が4回発音:フィンガードオンベース</li> <li>高い音が5回発音:フィンガードアシスト</li> <li>高い音が6回発音:フルレンジコード</li> </ul>
⑩ リズム音量	0~10	リズムの音量を変えます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>-/+を同時に押すと初期値に戻ります。</li> </ul>
⑪ ソングカウント	オフ、カウント、プレカウント	ソング再生中に同期してカウントを鳴らすことができます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>鍵盤を押すたびに鳴る通知音で、押した後の設定を確認できます。</li> <li>低い音が1回発音:オフ</li> <li>高い音が1回発音:カウント</li> <li>高い音が2回発音:プレカウント</li> </ul>
⑫ ソング音量	0~10	ソングの音量を変えます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>-/+を同時に押すと初期値に戻ります。</li> </ul>
⑬ テンポ	20~255	テンポを変えます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>-/+を同時に押すと初期値やおすすめの値になります。</li> </ul>
⑭ 初期化		すべての設定を工場出荷時の状態に戻します。	
⑮ 操作音	オフ、オン	オフに設定すると、 <b>機能</b> を押さえたまま鍵盤で設定を行ったときに操作音が鳴らなくなります。	
⑯ デモ		デモソングを鳴らします。	
⑰ メトロノーム拍子	オフ、1~16	メトロノームの拍子を変えます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>-/+を同時に押すと初期値に戻ります。</li> </ul>

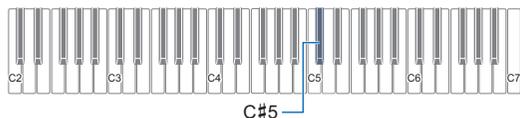
項目	設定値	内容	備考
⑱ メトロノーム音量	0~10	メトロノームの音量を変えます。	• -/+を同時に押すと初期値に戻ります。
⑲ サステイン	オフ、オン	音の余韻を伸ばし、豊かな響きで演奏します。	• 鍵盤を押すたびに鳴る通知音で、押した後の設定を確認できます。 高い音が発音:オン 低い音が発音:オフ
⑳ リバープ	オフ、1~4	音の響きを変えます。	• 鍵盤を押すたびに鳴る通知音で、押した後の設定を確認できます。 低い音が1回発音:オフ 高い音が1回発音:1 高い音が2回発音:2 高い音が3回発音:3 高い音が4回発音:4
㉑ トランスポーズ	-12~0~+12	音の高さを半音単位で全体的に上げたり下げたりします。 難しい調(キー)を弾き慣れた調で弾きたい場合や、歌う人の声の高さに合わせて伴奏の調を上げ下げしたい場合などに便利です。	• -/+を同時に押すと初期値に戻ります。
㉒ チューニング	415.5Hz~440.0Hz~465.9Hz	A4の音を基準に楽器全体の音の高さを0.1Hz単位で調節します。	

## ❗重要

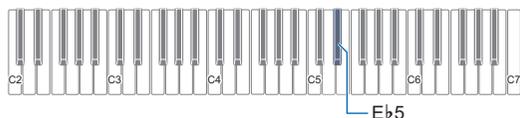
- 音色などの各種設定は、本機の電源を入れなおすと初期値に戻ります(5ページ)。
- 電源を切っても、以下の設定は保存されます。
  - MIDIアウトチャンネル
  - MIDIアウトオクターブシフト
  - MIDIアウトベロシティ
  - 起動時音量
  - 起動時マイセットアップ
  - オートパワーオフ機能
  - 電池の種類

## 工場出荷時の状態に戻す

1. 機能を押さえたまま、C#5鍵盤を押して初期化の準備状態にします。  
C#5鍵盤を押すと、操作音が鳴ります。



2. 機能を押さえたまま、Eb5鍵盤を押して初期化を実行します。  
初期化が実行されると完了音が鳴り、本機が再起動します。



- 機能を押しているあいだ、鍵盤入力LEDが点灯します。

3. 機能を離して終了します。

## 困ったときは

症状	対策
<b>付属品</b>	
梱包箱のなかに付属品が見つからない。	緩衝材の中も探してみる。
<b>電源</b>	
電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>アダプターの接続状態や、電池の装着方向が正しいか確認する(3ページ)。</li> <li>新しい電池に交換する。またはACアダプターを使用する(3ページ)。</li> </ul>
大きな音を出すと、突然電源が切れる。	新しい電池に交換する。またはACアダプターを使用する(3ページ)。
30分ほど弾かないでいると、突然電源が切れる。	オートパワーオフ機能を解除する(5ページ)。
<b>音</b>	
鍵盤を弾いても音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>音量の設定(5ページ)を変えてみる。</li> <li>本機背面のPHONES/OUTPUT端子にプラグが挿さっていないか確認する。</li> <li>本機の電源を入れなおしてみる(5ページ)(各種設定は初期化されます)。</li> </ul>
左側の鍵盤だけ音が出ない(あるいは通常と違う音が鳴る)。	コードモードの設定をオフにして、自動伴奏のコード入力ができる状態を解除する(14ページ)。
自動伴奏をスタートしても音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>リズムの音量の設定(13ページ)を確認して調整する。</li> <li>本機の電源を入れなおしてみる(5ページ)(各種設定は初期化されます)。</li> </ul>
ソングの自動演奏をスタートしても音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボタンを押してからソングが始まるまでに少し時間がかかります。ソングが始まるまで少しお待ちください。</li> <li>曲の音量の設定(11ページ)を確認して調整する。</li> <li>本機の電源を入れなおしてみる(5ページ)(各種設定は初期化されます)。</li> </ul>
メトロノームの音が鳴らない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>メトロノームの音量を変える(6ページ)を確認して調整する。</li> <li>本機の電源を入れなおしてみる(5ページ)(各種設定は初期化されます)。</li> </ul>
音が鳴りっぱなしで止まらなくなった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>本機の電源を入れなおしてみる(5ページ)(各種設定は初期化されます)。</li> <li>新しい電池に交換する。またはACアダプターを使用する(3ページ)。</li> </ul>
鳴らしている音が途切れてしまう。	同時に鳴っている音の数が32(音色によっては16)を超えると発生します。故障ではありません。
音量や音質が変わってしまった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>音量の設定(5ページ)を変えてみる。</li> <li>本機の電源を入れなおしてみる(5ページ)(各種設定は初期化されます)。</li> <li>新しい電池に交換する。またはACアダプターを使用する(3ページ)。</li> </ul>
特定の鍵盤の音量や音質が、他の鍵域の鍵盤と若干違って聴こえる。	本機のシステムの制約等によるもので、故障ではありません。
端の方の鍵盤を弾いていると、同じオクターブの音が繰り返されるように聴こえる音色がある。	本機のシステムの制約等によるもので、故障ではありません。
音の高さが他の楽器とあわない(あるいは不自然に聴こえる)。	<ul style="list-style-type: none"> <li>トランスポーズ(8ページ)やチューニング(9ページ)の設定を確認して調整する。</li> <li>本機の電源を入れなおしてみる(5ページ)(各種設定は初期化されます)。</li> </ul>
音の響きが急に変わったように感じる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>リバーブの設定(8ページ)を確認して調整する。</li> <li>本機の電源を入れなおしてみる(5ページ)(各種設定は初期化されます)。</li> </ul>
<b>パソコンとの接続</b>	
MIDIデータの送受信ができない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>本機とパソコンがUSBケーブルで正しく接続されているか、あるいはパソコンの音楽ソフトの設定でデバイスが正しく選ばれているか確認する(15ページ)。</li> <li>本機の電源を切ってパソコンの音楽ソフトを終了させてから、本機の電源を入れてパソコンの音楽ソフトを再起動させてみる。</li> </ul>

## 製品仕様

型式	CT-S100
鍵盤	61鍵
同時発音数	最大32音
音色機能	
プリセット音色	122音色、主要音色ボタン
エフェクト機能	リバーブ(4種類、オフ)
メトロノーム機能	
拍子	オフ、1～16拍子
テンポ	20～255
ソングバンク機能	
プリセットソング	60曲
パートオフ機能	左手、右手、両手
自動伴奏機能	
プリセットリズム	61種類、コード入力モード切替
デモ機能	内蔵ソングバンク(60曲)を全曲ループ再生
機能音量調節	メトロノーム、リズム、ソング
その他の機能	
トランスポーズ	±1オクターブ(-12～0～+12半音)
チューニング	A4 = 415.5～465.9Hz(初期値: 440.0Hz)
MIDI機能	16chマルチティンパー受信、GMレベル1準拠
端子	
USB端子	Micro-B
ヘッドホン/アウトプット端子	ステレオミニジャック
電源端子	DC9.5V
電源	2電源方式
電池	単3形アルカリ乾電池又は単3形充電式ニッケル水素電池6本使用
連続動作時間	約16時間(アルカリ乾電池使用時)、約13時間(充電式ニッケル水素電池使用時) <sup>※</sup> ご使用の電池の種類や演奏方法、使用環境によっては連続動作時間が短くなる ことがあります。
ACアダプター	AD-E95100L(JEITA規格・極性統一形プラグ付き)
オートパワーオフ機能	約30分後(キャンセル可能)
スピーカー	13cm×6cm(楕円形)×2(出力:2.0W+2.0W)
消費電力	9.5V --- 5.5W
サイズ	幅93.0×奥行25.6×高さ7.3cm
質量	約3.3kg(電池含まず)

※eneloop(エネルーブ)使用時の測定値

「eneloop」は、パナソニックの登録商標です。

- 改良のため、仕様およびデザインの一部を予告なく変更することがあります。

## 音色リスト

トーン 1				
番号	選択鍵盤 音名	音色名	プログラム チェンジ	バンク セレクト MSB
<b>メイントーン 1</b>				
1	C2	GRAND PIANO	000	000
2	C#2	ELEC.PIANO 1	004	000
3	D2	DRAWBAR ORGAN	016	000
4	E♭2	HARPSICHORD	006	000
5	E2	STRINGS	048	000
<b>ピアノ/エレクトリックピアノ</b>				
6	F2	HONKY-TONK	003	000
7	F#2	ELEC.GRAND PIANO	002	000
8	G2	60'S E.PIANO	004	005
9	A♭2	CHORUS E.PIANO	004	009
10	A2	SYNTH-STR.E.PIANO	004	003
11	B♭2	SYNTH-VOICE & E.PIANO	004	010
12	B2	CLAVI	007	000
<b>クロマチックパーカッション</b>				
13	C3	CELESTA	008	000
14	C#3	GLOCKENSPIEL	009	002
15	D3	MUSIC BOX	010	000
16	E♭3	VIBRAPHONE	011	000
17	E3	MARIMBA	012	000
18	F3	TUBULAR BELL	014	000
<b>オルガン</b>				
19	F#3	PERC.ORGAN	017	000
20	G3	ROCK ORGAN	018	000
21	A♭3	CHAPEL ORGAN	019	008
22	A3	REED ORGAN	020	000
23	B♭3	ACCORDION	021	000
24	B3	HARMONICA	022	000
25	C4	BANDONEON	023	000
<b>ギター</b>				
26	C#4	NYLON STR.GUITAR	024	002
27	D4	STEEL STR.GUITAR	025	002
28	E♭4	JAZZ GUITAR	026	002
29	E4	CLEAN GUITAR	027	002
30	F4	MUTE GUITAR	028	002
31	F#4	DISTORTION GUITAR	030	002
<b>ベース</b>				
32	G4	ACOUSTIC BASS	032	002
33	A♭4	FINGERED BASS	033	002
34	A4	PICKED BASS	034	002
35	B♭4	FRETLESS BASS	035	002
36	B4	SAW SYNTH-BASS	038	002
37	C5	SQUARE SYNTH-BASS	039	002
<b>ストリングス/オーケストラ</b>				
38	C#5	VIOLIN	040	000
39	D5	VIOLA	041	000
40	E♭5	CELLO	042	002
41	E5	CONTRABASS	043	002
42	F5	PIZZICATO STRINGS	045	000
43	F#5	HARP	046	000
44	G5	TIMPANI	047	000
<b>アンサンブル</b>				
45	A♭5	SYNTH-STRINGS	050	000
46	A5	CHOIR AAHS	052	000
47	B♭5	SYNTH-VOICE	054	000
48	B5	ORCHESTRA HIT	055	000

トーン 1				
番号	選択鍵盤 音名	音色名	プログラム チェンジ	バンク セレクト MSB
<b>ブラス</b>				
49	C6	TRUMPET	056	000
50	C#6	TROMBONE	057	002
51	D6	TUBA	058	002
52	E♭6	FRENCH HORN	060	000
53	E6	BRASS	061	000
54	F6	SYNTH-BRASS	062	000
<b>リード</b>				
55	F#6	SOPRANO SAX	064	000
56	G6	ALTO SAX	065	000
57	A♭6	TENOR SAX	066	001
58	A6	BARITONE SAX	067	002
59	B♭6	OBOE	068	000
60	B6	CLARINET	071	000
<b>パイプ</b>				
61	C7	PICCOLO	072	002

トーン 2				
番号	選択鍵盤 音色名	音色名	プログラム チェンジ	バンク セレクト MSB
<b>メイントーン 2</b>				
62	C2	BRIGHT PIANO	001	000
63	C#2	ELEC.PIANO 2	005	000
64	D2	PIPE ORGAN	019	000
65	E♭2	HARPSICHORD & STRINGS	006	001
66	E2	SLOW STRINGS	049	000
<b>パイプ</b>				
67	F2	FLUTE	073	000
68	F#2	RECORDER	074	000
69	G2	BOTTLE BLOW	076	000
70	A♭2	WHISTLE	078	000
71	A2	OCARINA	079	000
<b>シンセリード</b>				
72	B♭2	SQUARE LEAD	080	000
73	B2	SAW LEAD	081	000
74	C3	VOICE LEAD	085	000
75	C#3	FIFTH LEAD	086	000
76	D3	BASS+LEAD	087	000
77	E♭3	DANCE SQUARE LEAD	080	048
78	E3	DANCE SYNC SQUARE LEAD	080	049
79	F3	DANCE SAW LEAD	081	048
80	F#3	DANCE SYNC SAW LEAD	081	049
81	G3	DANCE SAW BASS	087	048
<b>シンセパッド</b>				
82	A♭3	FANTASY	088	000
83	A3	WARM PAD	089	000
84	B♭3	POLYSYNTH	090	000
85	B3	SPACE CHOIR	091	000
86	C4	METAL PAD	093	000
87	C#4	HALO PAD	094	000
88	D4	RAIN DROP	096	000
89	E♭4	SOUND TRACK	097	000
90	E4	CRYSTAL	098	000
91	F4	ATMOSPHERE	099	000
92	F#4	BRIGHTNESS	100	000
93	G4	SF	103	000
94	A♭4	DANCE SAW PAD	090	048
95	A4	DANCE SQUARE PAD	090	049
<b>インド</b>				
96	B♭4	SITAR 1	104	002
97	B4	SITAR 2	104	003
98	C5	TANPURA 1	104	032
99	C#5	TANPURA 2	104	033
100	D5	HARMONIUM 1	020	032
101	E♭5	HARMONIUM 2	020	033
102	E5	SHANAI 1	111	002
103	F5	SHANAI 2	111	003
104	F#5	SANTUR 1	015	003
105	G5	SANTUR 2	015	004
106	A♭5	TABLA	116	016
<b>エスニック</b>				
107	A5	BANJO	105	000
108	B♭5	SHAMISEN	106	000
109	B5	KOTO	107	000
110	C6	BAGPIPE	109	000
111	C#6	FIDDLE	110	000

トーン 2				
番号	選択鍵盤 音色名	音色名	プログラム チェンジ	バンク セレクト MSB
<b>その他</b>				
112	D6	TINKLE BELL	112	000
113	E♭6	STEEL DRUMS	114	000
114	E6	SYNTH-DRUM	118	000
115	F6	STRINGS PIANO	000	008
116	F#6	BASS/PIANO	000	009
117	G6	SE 1	120	002
118	A♭6	SE 2	122	002
<b>ドラムセット</b>				
119	A6	STANDARD SET	000	120
120	B♭6	DANCE SET	029	120
121	B6	BRUSH SET	040	120
122	C7	INDIAN SET	049	120

## ドラム音色リスト

音名	ノート ナンバー	DRUMS SET NAME			
		STANDARD SET	DANCE SET	BRUSH SET	INDIAN SET
C-1	0				
D-1	1				
E-1	2				
F-1	3				
G-1	4				
A-1	5				
B-1	6				
C0	7				
D0	8				
E0	9				
F0	10				
G0	11				
A0	12				
B0	13				
C1	14				
D1	15				
E1	16				
F1	17				
G1	18				
A1	19				
B1	20				
C2	21				
D2	22				
E2	23				
F2	24				
G2	25				
A2	26				
B2	27				
C3	28				
D3	29				
E3	30				
F3	31				
G3	32				
A3	33				
B3	34				
C4	35				
D4	36				
E4	37				
F4	38				
G4	39				
A4	40				
B4	41				
C5	42				
D5	43				
E5	44				
F5	45				
G5	46				
A5	47				
B5	48				
C6	49				
D6	50				
E6	51				
F6	52				
G6	53				
A6	54				
B6	55				
C7	56				
D7	57				
E7	58				
F7	59				
G7	60				
A7	61				
B7	62				
C8	63				
D8	64				
E8	65				
F8	66				
G8	67				
A8	68				
B8	69				
C9	70				
D9	71				
E9	72				
F9	73				
G9	74				
C-1	75				
D-1	76				
E-1	77				
F-1	78				
G-1	79				
A-1	80				
B-1	81				
C0	82				
D0	83				
E0	84				
F0	85				
G0	86				
A0	87				
B0	88				
C1	89				
D1	90				
E1	91				
F1	92				
G1	93				
A1	94				
B1	95				
C2	96				
D2	97				
E2	98				
F2	99				
G2	100				
A2	101				
B2	102				
C3	103				
D3	104				
E3	105				
F3	106				
G3	107				
A3	108				
B3	109				
C4	110				
D4	111				
E4	112				
F4	113				
G4	114				
A4	115				
B4	116				
C5	117				
D5	118				
E5	119				
F5	120				
G5	121				
A5	122				
B5	123				
C6	124				
D6	125				
E6	126				
F6	127				
G6	128				
A6	129				
B6	130				
C7	131				
D7	132				
E7	133				
F7	134				
G7	135				
A7	136				
B7	137				
C8	138				
D8	139				
E8	140				
F8	141				
G8	142				
A8	143				
B8	144				
C9	145				
D9	146				
E9	147				
F9	148				
G9	149				

※“←”の鍵盤は、STANDARD SET 1と同じ音です。

## ソングリスト

番号	選択鍵盤音名	曲名
<b>ピアノ/クラシック</b>		
1	C2	エリーゼのために
2	C#2	小犬のワルツ
3	D2	トルコ行進曲 (モーツァルト)
4	E♭2	トロイメライ
5	E2	別れの曲
6	F2	愛の夢 第3番
7	F#2	ノクターン 作品9の2 (ショパン)
8	G2	カノン (バッハ)
9	A♭2	メリーさんのひつじ
10	A2	白鳥 「動物の謝肉祭」より
11	B♭2	G線上のアリア
12	B2	春 「四季」より
13	C3	ハンガリー舞曲 第5番
14	C#3	ト長調のメヌエット
15	D3	ガボット (ゴセック)
16	E♭3	アラバスク (ブルクミュラー)
17	E3	ひいらぎかざろう
18	F3	喜びの歌
19	F#3	アヴェ・マリア (グノー)
20	G3	プレリュード 作品28の7 (ショパン)
21	A♭3	家路 「新世界から」より
22	A3	ソナタ 作品27の2 「月光」 第1楽章
23	B♭3	エンターテイナー
24	B3	楽しき農夫
25	C4	貴婦人の乗馬
26	C#4	主よ、人の望みの喜びよ
27	D4	行進曲 「くるみ割り人形」より
28	E♭4	闘牛士の歌 組曲「カルメン」より
29	E4	インヴェンション 第1番
30	F4	プレリュード 第1番 (J. S. バッハ)
<b>イベント</b>		
31	F#4	きよしこの夜
32	G4	ジングル・ベル
33	A♭4	おめでとうクリスマス
34	A4	もろびとこぞりて
35	B♭4	もみの木
<b>世界の曲</b>		
36	B4	聖者の行進
37	C5	グリーンズリーブス
38	C#5	アニー・ローリー
39	D5	アメイジング・グレイス
40	E♭5	きらきら星
41	E5	大きな古時計
42	F5	オン・トップ・オブ・オールド・スモーキー
43	F#5	ぶんぶんぶん
44	G5	かわいいオーガステン
45	A♭5	ダニー・ボーイ
46	A5	マイ・ボニー
47	B♭5	植生の宿
48	B5	オーラ・リー
49	C6	アロハ・オエ
50	C#6	ロンドン橋
51	D6	大きな栗の木の下で
52	E♭6	森のくまさん
53	E6	夢路より
54	F6	愛しのクレメンティン
55	F#6	茶色のこびん

番号	選択鍵盤音名	曲名
56	G6	アルプス一万尺
57	A♭6	線路は続くよどこまでも
58	A6	おお スザンナ
59	B♭6	わらの中の七面鳥
60	B6	ふるさと

# リズムリスト

番号	選択鍵盤音名	リズム名
<b>8 ビート</b>		
1	C2	STRAIGHT 8 BEAT
2	C#2	8 BEAT
<b>16 ビート</b>		
3	D2	16 BEAT
4	E♭2	16 BEAT SHUFFLE
<b>バラード</b>		
5	E2	16 BEAT BALLAD
6	F2	POP BALLAD
7	F#2	6/8 BALLAD
<b>ダンス</b>		
8	G2	DISCO POP
9	A♭2	MODERN R&B
<b>ポップス</b>		
10	A2	POP
11	B♭2	POP ROCK
<b>ロック</b>		
12	B2	STRAIGHT ROCK
13	C3	SHUFFLE ROCK
14	C#3	SLOW ROCK
15	D3	ROCK WALTZ
<b>ジャズ</b>		
16	E♭3	BIG BAND
17	E3	SLOW SWING
18	F3	JAZZ WALTZ
19	F#3	FOX TROT
<b>ヨーロピアン</b>		
20	G3	POLKA
21	A♭3	WALTZ 1
22	A3	VIENNESE WALTZ
23	B♭3	TANGO
24	B3	MARCH
<b>ラテン</b>		
25	C4	BOSSA NOVA
26	C#4	SAMBA
27	D4	MAMBO
28	E♭4	SALSA
29	E4	REGGAE
30	F4	POP REGGAE
31	F#4	SKA
32	G4	CUMBIA
<b>インド</b>		
33	A♭4	BHANGRA
34	A4	DADRA
35	B♭4	GARBA
36	B4	KEHARWA
37	C5	TEEN TAAL
38	C#5	DANDIYA
39	D5	BHAJAN
40	E♭5	INDIAN POP 1
41	E5	INDIAN POP 2
42	F5	QAWWALI
43	F#5	KERALA
44	G5	RAJASTHANI

番号	選択鍵盤音名	リズム名
<b>ワールド</b>		
<b>AMERICAN</b>		
45	A♭5	COUNTRY BALLAD
46	A5	BLUEGRASS
47	B♭5	DIXIE
48	B5	TEX-MEX
49	C6	FAST GOSPEL
50	C#6	HAWAIIAN
<b>EASTERN EUROPEAN</b>		
51	D6	RUSSIAN CHANSON
<b>ARABIC</b>		
52	E♭6	ADANI
<b>CHINESE</b>		
53	E6	JIANGNAN
54	F6	DONGBEIYANGGE
55	F#6	JINGJU
56	G6	HUANGMEIXI
57	A♭6	MIAOZU
58	A6	XINJIANG
<b>その他</b>		
59	B♭6	STRING QUARTET
<b>ピアノリズム</b>		
60	B6	ARPEGGIO
61	C7	WALTZ 2

## 指定できるコード種一覧

### ■フィンガード1、2で指定できるコード種

C (メジャー)	   
Cm (マイナー)	 
Cdim (ディミニッシュ)	
Caug (オーギュメント) <sup>※3</sup>	
C <sup>b5</sup> (フラットフィフス)	
Csus4 (サスフォー) <sup>※3</sup>	
Csus2 (サスツー) <sup>※3</sup>	
C7 (セブンス)	  
Cm7 (マイナーセブンス) <sup>※3</sup>	 
CM7 (メジャーセブンス)	  
CmM7 (マイナーメジャーセブンス)	 
Cdim7 (ディミニッシュセブンス) <sup>※3</sup>	 
CdimM7 (ディミニッシュメジャーセブンス)	
C7 <sup>b5</sup> (セブンスフラットフィフス) <sup>※3</sup>	
Cm7 <sup>b5</sup> (マイナーセブンスフラットフィフス) <sup>※3</sup>	
CM7 <sup>b5</sup> (メジャーセブンスフラットフィフス)	
Caug7 (オーギュメントセブンス)	
CaugM7 (オーギュメントメジャーセブンス)	
C7sus4 (セブンスサスフォー)	
C6 (シックス) <sup>※1 ※3</sup>	
Cm6 (マイナーシックス) <sup>※2 ※3</sup>	
Cadd9 (アドナインズ)	

Cmadd9 (マイナーアドナインズ)	
C69 (シックスナインズ) <sup>※3</sup>	
Cm69 (マイナーシックスナインズ) <sup>※3</sup>	

※1 フィンガード2では、Am7として判別されます。

※2 フィンガード2では、Am7<sup>b5</sup>として判別されます。

※3 転回形では使えない場合があります。

※4 正しいコード演奏ではなく、自動伴奏機能での簡易的にコードを指定できる特殊な押え方です。

### ■フィンガードオンベース、フルレンジコードで指定できるコード種

フィンガード1、2で指定できるコード種に加え、下記のコード種が判別できます。

$\frac{C\#}{C}$ · $\frac{D}{C}$ · $\frac{F}{C}$ · $\frac{F\#}{C}$ · $\frac{G}{C}$ · $\frac{A^b}{C}$ · $\frac{A}{C}$ · $\frac{B^b}{C}$ · $\frac{C\#m}{C}$ · $\frac{Dm}{C}$ · $\frac{Fm}{C}$
$\frac{F\#m}{C}$ · $\frac{Gm}{C}$ · $\frac{A^bm}{C}$ · $\frac{Am}{C}$ · $\frac{B^bm}{C}$ · $\frac{Bm}{C}$ · $\frac{C\#dim}{C}$ · $\frac{Ddim}{C}$
$\frac{Fdim}{C}$ · $\frac{F\#dim}{C}$ · $\frac{Gdim}{C}$ · $\frac{A^bdim}{C}$ · $\frac{Adim}{C}$ · $\frac{Bdim}{C}$ · $\frac{F7}{C}$ · $\frac{A^b7}{C}$
$\frac{Fm7}{C}$ · $\frac{FM7}{C}$ · $\frac{A^bM7}{C}$ · $\frac{F\#m7^b5}{C}$ · $\frac{Gm7}{C}$ · $\frac{G7}{C}$ · $\frac{A^badd9}{C}$

### メモ

- フィンガードオンベースでは、最低音がベース音として判別され、転回形は使えません。
- フルレンジコードでは、最低音とその次の音がある程度離れている場合に、分数コードとして判別されます。
- フルレンジコードではフィンガード1、フィンガード2、フィンガードオンベースと異なり、鍵盤を3つ以上押したときに限りコードが指定されます。

## コード例一覧

*1 *2	C	C#/(D <sup>b</sup> )	D	(D#)/E <sup>b</sup>	E	F
M						
m						
dim						
aug						
sus4						
sus2						
7						
m7						
M7						
m7 <sup>b</sup> 5						
7 <sup>b</sup> 5						
7sus4						
add9						
madd9						
mM7						
dim7						
69						
6						
m6						

\*1 根音(ルート) \*2 コードの種類

- コード入力鍵盤の範囲などの制約により、一部のコードでは上記のとおり指定できない場合があります。

*1 *2	F#/(G <sup>b</sup> )	G	(G#)/A <sup>b</sup>	A	(A#)/B <sup>b</sup>	B
M						
m						
dim						
aug						
sus4						
sus2						
7						
m7						
M7						
m7 <sup>b</sup> 5						
7 <sup>b</sup> 5						
7sus4						
add9						
madd9						
mM7						
dim7						
69						
6						
m6						

\*1 根音(ルート) \*2 コードの種類

- コード入力鍵盤の範囲などの制約により、一部のコードでは上記のとおり指定できない場合があります。

## MIDI インプリメンテーション・チャート

ファンクション	送信	受信	備考
ベーシック チャンネル	1 1 ~ 16	1 ~ 16 1 ~ 16	
モード	モード3 × *****	モード3 × *****	
ノート ナンバー	0 ~ 127 *****	0 ~ 127 0 ~ 127 *1	
ベロシティ	0 9nH v = 1 ~ 127 × 8nH v = 64	0 9nH v = 1 ~ 127 × 9nH v = 0, 8nH v = **	**は関係なし
アフター・ タッチ	× ×	× ○	
ピッチ・バンド	×	○	
コントロール・ チェンジ	0 1 5 6, 38 7 10 11 64 65 66	○ ○ ○ ○ *2 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	バンク・セレクト モジュレーション ポルタメント・タイム テータ・エントリ・LSB/MSB ポリユーム パ エクスプレッション ホールド1 ポルタメント・オン/オフ ソステナート

67 71 72 73 74 84 91 100, 101	× × ○ × × × × × ×	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○*2	ソフト フィルター・レイナンス リリース・タイム アタック・タイム フライトネス ポルタメント・コントロール リハープ・センド・レベル RPN LSB/MSB
プログラム・チェンジ 設定可能範囲	○ *****	○ 0 ~ 127	
エクスクルーシブ	○*2	○*2	
コモン ソング・ポジション ソング・セレクト チューン	× × ×	× × ×	
リアル タイム クロック コマンド	× ×	× ×	
その他 オール・サウンド・オフ リセット・オール・コントロール ローカル ON/OFF オール・ノート・オフ アクティブ・センシング システム・リセット	× ○ × ○ × ×	○ ○ × ○ ○ ×	
備考	*1: 音色による *2: 送受信対応RPN, システム・エクスクルーシブ・メッセージの詳細は MIDI Implementation ( <a href="https://support.casio.jp/emi/manual/CT-S100/">https://support.casio.jp/emi/manual/CT-S100/</a> ) 参照		

モード1：オムニ・オン、ポリ  
モード3：オムニ・オフ、ポリ

モード2：オムニ・オン、モノ  
モード4：オムニ・オフ、モノ

○：あり  
×：なし

**CASIO®**

**カシオ計算機株式会社**  
〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2

MA1909-A

© 2019 CASIO COMPUTER CO., LTD.